

ぼう けん なぞ と
冒険・謎解きブック

さく ち しょう
鞠智城を
探ろう!



第3号

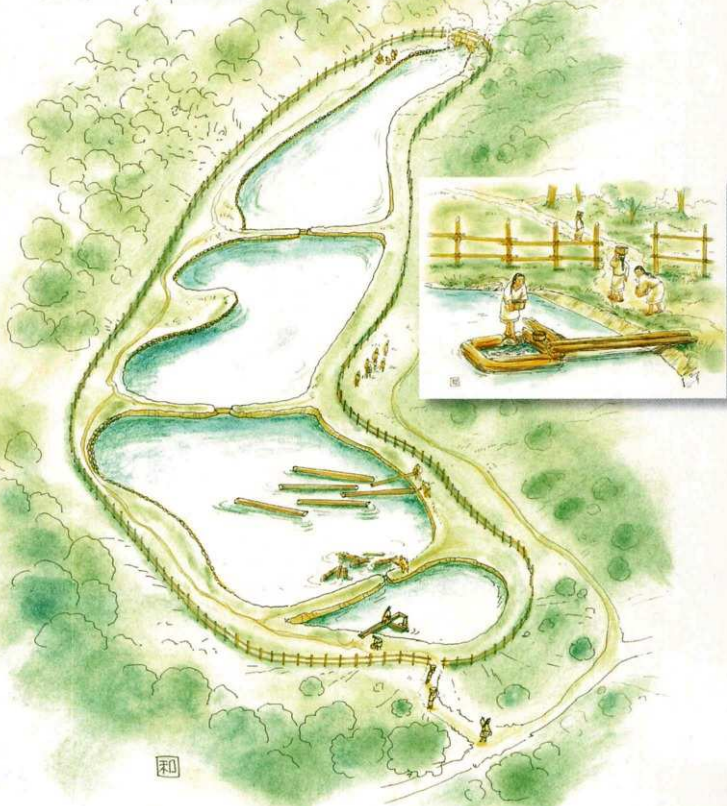
ちょ すい ち あと
貯水池跡って
なんだろう?

今から1300年も前に造られた鞠智城。
生活するための水を蓄えた貯水池は、
当時の生活を知るための貴重な遺構です。
貯水池跡から鞠智城の謎を
探っていきます。



発見された歴史の宝箱！

鞆智城には、重要な施設として「貯水池」が^{つくられて}いました。この池は、城で暮らす人々が飲む水を確保するための「木組遺構（水汲み場）」や、建物を修理するために使う木材を保管する「貯木場」などが^{つくられて}いたんですよ。池の広さは、なんと5300m²（学校の教室約80個分）！ 貯水池の発掘調査では、貴重なものがいろいろ見つかりました。





木で囲まれた木組遺構



小さい石がたくさんはり付けられた石敷遺構

池の中には、古代人の知恵がいっぱい！

貯水池の中につくられたものを見ると、古代の人々が様々な知恵を働かせることがわかるんですよ。上の左の写真は、飲み水などをくむための井戸ですが、木で四角く囲ってあるので「木組遺構」と呼ばれます。四角の右上だけ、石で階段をつくっているのがわかりますか？水をくみやすくするため、階段で下まで降りられるように工夫してあるのです。

また、上の右の写真は「石敷遺構」で、池の岸に小さな石をたくさんはり付けたものです。雨が降るなどして池の水が増え、水の流れがはげしくなった時は、池の岸の土が急な流れに削られて、池が壊れてしまうかもしれません。それを防ごうと工夫し、石をはり付けたものです。



木を水につけて保管した貯木場跡

池の中心部には、貯木場たくばばがありました。文字どおり「木を貯める場所」で、建物を建て替えたり修理したりするときに使う木材を保管しておくところです。池の水を利用し、水の中に木をつけ込んで保管するため、木が浮いてしまわないように瓦を重しとして乗せる工夫がされていました。また、木は大きめの木材、小さめの木材、植物の蔓つるなど、大きさや種類によってまとめられ、場所ごとに保管する木材を仕分けていたことがわかりました。これも実際に木材を使用する際に、作業を効率よく行うための工夫だと思われます。古代の人って、すごいですね！



多くの方が暮らしていた証が 残されているタイムカプセル。



農工具の身の部分。
少し手を加えれば、すぐに使えます。

池の中からみつかった 1300年前の道具。

貯木池たくりいけからは、木製の農工具も発見されました。土を掘るときに使う鍬や鋤、斧の柄などです。これらの木製品は、まだ金属の刃が付けられていない状態で、木材のすぐ近くに一緒に保管されていました。どれもだいたいの形を整えられた完成品の一步手前のものですが、最終的な加工をすればすぐに使用できる状態です。これは、建物などを修理する時にすぐに使えるように、ある程度までつくっておいて、木材と一緒に保管されていたものと考えられます。いざという時のための準備が大事ですね。

朝鮮半島の百濟から、海を越えてやって来た仏様。



仏像は、池岸近くの土が
かたい場所から発見されました。

貯水池たくりいけからは、大変重要なものが発見されました。それが、銅造菩薩立像どうぞうぼさつたつぞうです。この髪形や宝冠、全体のかたちから、7世紀の後半頃に朝鮮半島の百濟はくせいでつくられたと考えられています。百濟の貴族が鞠智城きゅちじょうの築城の指揮をしたと考えられるので、その人たちが海を越えて持ってきたのかもしれない。

仏像が発見された時、写真のように頭を西に向けて、あおむけの状態でした。ここの土はかたくて、発掘するのが大変でした。仏像は、わざわざ、ここに埋められたのではないのでしょうか。貯水池の水は、お城で生活するうえで非常に大切です。そのため、古代の人々が貴重な仏像を池に埋めて、「池が壊れませんかように」とお祈りしていたのかもしれない。



この電子書籍は、冒険・謎解きブック鞠智城を探ろう！3 を底本として作成しました。閲覧を目的としていますので、精確な図版などが必要な場合には底本から引用してください。

底本は、古代山城がある市町村教育委員会、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、都道府県の教育委員会、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：冒険・謎解きブック鞠智城を探ろう！3 貯水池跡ってなんだろう？

発行：熊本県教育委員会

〒862-8609 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号

電話：096-383-1111

URL：<http://www.pref.kumamoto.jp/>

電子書籍制作日：西暦 2002 年 8 月 18 日